

北海道・東北支部のうごき

今年度より支部長、事務局ともに宮城県保健環境センターが行うこととなりました。現在までの活動状況を報告します。

1. 全国環境研協議会北海道・東北支部総会

上記総会が青森県環境保健センターの協力により開催され、13機関、26名の出席があった。

会議概要は次のとおりである。

- ・期 日：平成17年 5月26日
- ・場 所：青森市 ラ・プラス青い森

(1) 議 事

- ①平成16年度事業報告並びに決算報告について
- ②平成17年度事業計画並びに予算(案)について
- ③役員の改選について
- ④各道県市提案及び情報交換事項について

事業報告等については承認され、その後道県市機関から寄せられた9件の提案・情報交換事項の検討に入り、各機関から意見が述べられ、熱心に討議が行われた。

(2) 支部長表彰

試験研究機関の業務の推進に顕著な功績のあった次の6名の方が表彰された。

北海道環境科学研究センター	宮木雅美
青森県環境保健センター	工藤幾代
岩手県環境保健研究センター	大村博之
宮城県保健環境センター	木戸一博
山形県環境科学研究センター	武田 徹
新潟県保健環境科学研究所	大関正春

2. 第31回環境研研究連絡会議

・期 日：平成17年10月6日～7日

・場 所：札幌市 ホテルポールスター札幌

13研究機関が参加し、各分科会毎に研究発表が行われた。

(1) 共通課題検討会

- ①第1分科会(有害大気汚染物質モニタリング等)
- ②第2分科会(土壌・地下水汚染関係等)
- ③第3分科会(ダイオキシン類の分析)

(2) 一般研究発表会

- ①第1分科会(大気関係)
- ②第2分科会(水質関係)

(3) そ の 他

3. 環境測定分析統一精度管理北海道・東北ブロック会議

・期 日：平成17年 7月22日

・場 所：秋田県秋田市

環境省2名、国立環境研究所1名、産業技術総合研究所1名、(財)日本環境衛生センター1名を含む24名の参加があり、調査結果の報告、特別講演及びディスカッションが行われた。

○特別講演

『環境測定分析におけるフタル酸エステル等有機化合物の測定について』

○ディスカッション

- ・統一精度管理
- ・環境測定の精度管理

なお、来年度は福島県が開催を担当。

中国・四国支部のうごき

中国・四国支部では、平成17年度から鳥取県衛生環境研究所が支部長県として事務局を担当しております。当支部の現在までの活動状況を報告します。

1. 平成17年度環境測定分析統一精度管理中国・四国支部ブロック会議の開催

(担当機関：山口県環境保健研究センター)

- (1) 期 日 平成17年7月6日(水)
- (2) 場 所 広島県健康福祉センター(広島市)
- (3) 参加者
環境省2名，産業技術総合研究所2名，国立環境研究所1名，日本環境衛生センター1名，会員機関分析担当者等19名 計25名
- (4) 報 告
 - ①環境測定分析統一精度管理調査について
 - ②平成16年度環境測定分析統一精度管理調査結果について
- (5) 特別講演
「環境測定分析におけるフタル酸エステル等有機化合物の測定について」
講師：国立環境研究所水圏環境研究領域
地下環境研究室長 稲葉一穂
- (6) ディスカッション
座長：山口県環境保健研究センター
大気部長 光井 常人

助言者：産業技術総合研究所
化学物質リスク管理研究センター
副センター長 富永 衛
国立環境研究所
水圏環境研究領域
地下環境研究室長 稲葉一穂
環境省環境管理局総務課
環境管理技術室長 徳永泉
(財)日本環境衛生センター東日本支局
環境科学部環境対策課
課長代理 西尾高好

試料の種類毎に、参加機関が中心となつて、活発な議論が行われ、助言者から有用なアドバイスをいただきました。

- (7) その他
平成18年度は、香川県にて開催予定。

2. 平成18年度全国環境研協議会中国四国支部会議の開催予定

平成17年度は、岡山県環境保健センターの御協力を得て、平成17年5月19日、20日の両日、岡山市において開催しましたが、平成18年度については、鳥根県保健環境科学研究所の御協力により、下記のとおり開催を予定しています。

- (1) 期 日 平成18年5月18日、19日
- (2) 場 所 松江東急イン(鳥根県松江市)

(鳥取県衛生環境研究所)